

にいがた共育通信



発行 新潟市教育委員会教育総務課企画室
TEL 025-226-3178 FAX 025-230-0401
URL http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/gakko_keikaku/kyoikutsushin/index.html

- 1 キラキラ新潟っ子（新潟市立太田小学校、新潟市立東新潟中学校）…………… P. 1
- 2 **[新企画]** キラキラ新潟っ子応援団（早通「アーリーロード」 岡本新一さん）…………… P. 1
- 3 **[特集]** 調査から見える、新潟市の子どもたちの生活（総合教育センター）…………… P. 2～3
- 4 健やか地域づくり（五十嵐小学校 いからしフレンズスクール）…………… P. 4
- 5 ウエルカム参観日実施校の紹介（7月～10月実施）…………… P. 4
- 6 教育委員会情報（市立図書館イベント情報、定例教育委員会ほか）…………… P. 4

キラキラ新潟っ子

地域の教育力を生かした学校づくり

新潟市立太田小学校（北区）

太田小学校には、学校ビオトープを中心とした「太田の森」があります。

平成11年に、地域や保護者の皆さんが子どもたちとともに作り上げたもので、その大切な「太田の宝」をこれまで守り続けています。

月1回の「ビオトープの日」には、6年生を中心に、全児童が地域の皆さんとビオトープの周りを整備しています。



「ビオトープの日」の様子
ビオトープにはほたるがいたので、6年生はほたるのことを調べたり、自分たちで池の管理を行ったりしています。

また、ビュー福島潟の職員の方にほたるのことを教えてもらい、毎年7月には「ほたるを観る会」を開催し、保護者の皆さんや子どもたちの歓声の中で、神秘的なほたるの様子を観察しています。

このような取組が続いてきたのは、地域・保護者の皆さんの協力と子どもたちの「ほたる」への思いです。今後も「太田の宝」として取組を続けていきます。

絆～主体的にかかわり合う活動を目指して～

新潟市立東新潟中学校（東区）

当校生徒会では、「全校生徒が安心して気持ちよく過ごせる学校」を目標に活動を進めています。特に、学年・学級を超えた『かかわり合いによる絆づくり』に力を入れており、各専門委員会は独自の企画による「爽増（そうぞう）キャンペーン」を展開中です。

その一つが、常任委員会の企画によるピクセル点貼画の制作です。

ピクセル点貼画とは、切手サイズの色紙を約26,000枚貼り合わせて1枚の絵を完成させるものです。



全校の生徒全員が絵の制作にかかわったことに加え、完成した絵を背景に合唱を行ったことにより、生徒同士の絆は、より深まりを見せました。

今年度は、「爽増キャンペーン」の新しい試みとして、校区内において地域を大切にする活動を展開します。活動内容については、今後地域の方々と相談しながら決定していきます。地域の皆さんとの新たな絆づくりにも積極的に取り組んでいきます。

キラキラ新潟っ子応援団

早通「アーリーロード」の岡本新一さん（北区）



早通駅前に、子どもの居場所、学習の場、そして大人との交流の場となっている中高生たちのフリースペース「アーリーロード」があります。岡本さんは、この「アーリーロード」で、中高生の話し相手になったり、活動を見守ったりしています。

「いろいろな大人とかがわることが大切。いつでも来てほしい。待っています。」と岡本さん。

「アーリーロード」は「早通」の英語読みから生まれた名前で、早通地域コミュニティ協議会と青少年育成協議会が運営しています。

調査から見える、新潟市の子どもの生活

～市内小・中学生へのアンケート調査結果から～

平成27年11月末に、市内小中学校の児童生徒及び中等教育学校の生徒を対象に、「新潟市生活・学習意識調査」を行いました。この調査から見てくる子どもたちの生活の様子をお知らせします。

5年前の調査結果と比べると次の各項目において肯定的な回答割合が3～7%増加しています。(H22⇒H27)

・「朝食では、黄・赤・緑の食品をバランスよく食べています」…小学生83%⇒86%、中学生74%⇒79%

・「家の手伝い（そうじ、食事の準備など）をしています」…小学生77%⇒82%、中学生70%⇒76%

・「体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています」…小学生82%⇒88%、中学生72%⇒79%

また、今年度の調査で「すいみん時間はだいたいどれくらいですか（学校へ行く日）」の項目については、7時間以上の睡眠をとっている小学生が95%、中学生が68%でした。一方で、睡眠時間が6時間より少ない小学生が1%、中学生が6%。「朝食を毎日食べている」という項目では、ほとんど食べていない小学生が1%、中学生が2%います。このことから、一部の子どもたちが一日のスタートを上手く切れていない様子がうかがえます。

さて、子どもたちの生活を余暇の使い方から見てみると、右のグラフのような状況になっています。

まず、テレビやビデオ視聴の時間を見てみると、2時間以上費やしている子どもが最も多いのは小学6年の43%で、最も少ないのが中学3年の32%でした。

次に、電子ゲームに1時間以上費やしている子どもが最も多かったのは中学2年の41%、他の学年においても33%以上で、学年全体の3分の1を占めました。

さらに、携帯やパソコンで通話・メールに1時間以上費やしている子どもは、小学生が2～3%であるのに対し、中学生では約11～18%でした。テレビ・ビデオ視聴や電子ゲームの時間とは異なり、携帯電話等での通話やメールの時間は、年齢を追うごとに確実に増えていると言えます。

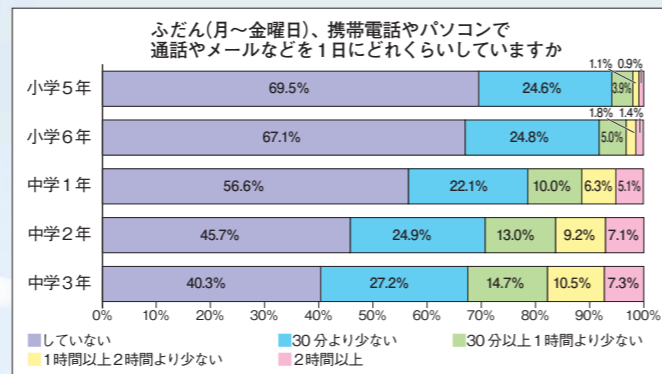
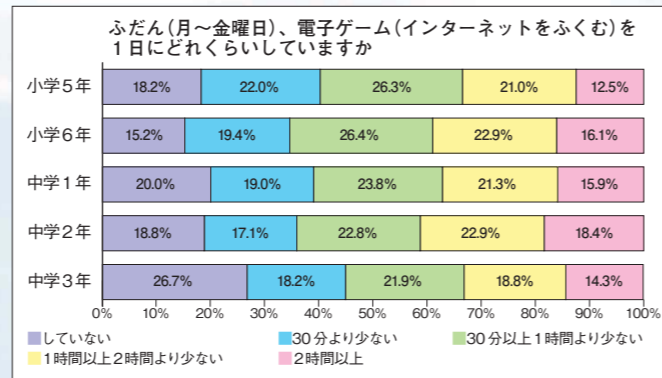
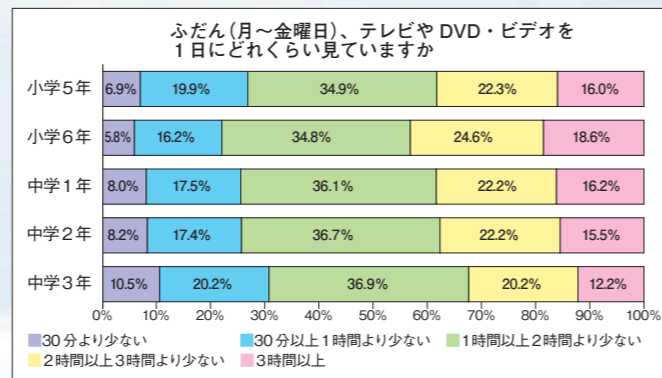
様々なメディアが普及している現在、子どもたちのメディア依存が社会問題となっており、その改善が求められています。

総合教育センターでは、メディアとの付き合い方を各学校において指導できるよう、「情報モラル研修」を教職員向けに行っています。

今後は、学校と家庭が連携をとりながら、子どもたちを見守っていくことが大切になります。



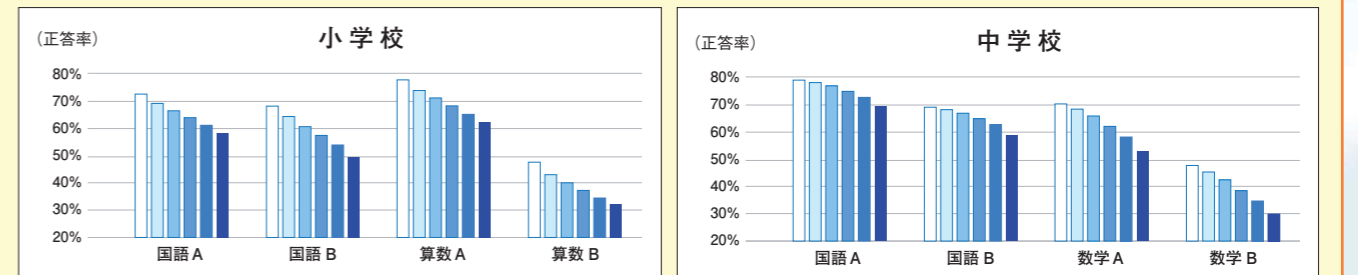
総合教育センターでの「情報モラル研修」



文部科学省のアンケート調査結果(平成27年度)より

文部科学省は、学力テストと併せて、児童生徒へのアンケート調査を行っています。「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(ゲームをする時間を除く)」の項目において、小学6年の58.2%が携帯電話やスマートフォンを使用していることが分かりました。中学3年においては、47.2%が1日1時間以上携帯電話やスマートフォンを使用し、その中の約10%は4時間以上費やしていました。

また、携帯電話やスマートフォンの使用時間と学力テストの平均正答率を比較すると、下のグラフのような状況になっています。グラフの縦軸は、平均正答率を示しています。横軸は、携帯電話等の使用時間を示しており、各教科とも左端から30分未満、30分以上1時間未満、1時間以上2時間未満、2時間以上3時間未満、3時間以上4時間未満、4時間以上となっています。小学校・中学校ともに、調査した全ての教科において、携帯電話やスマートフォンの使用時間が増えるほど正答率が下がる傾向が見られました。

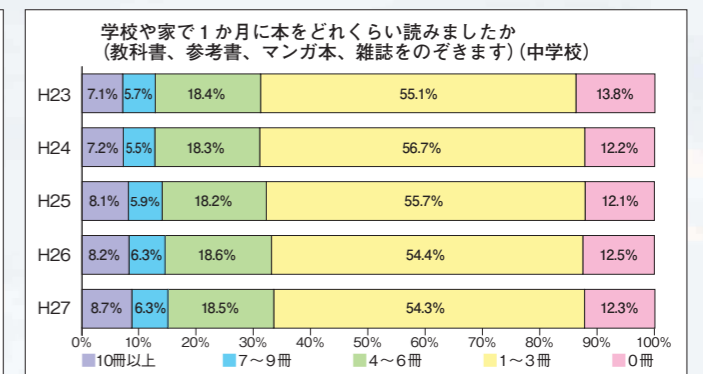
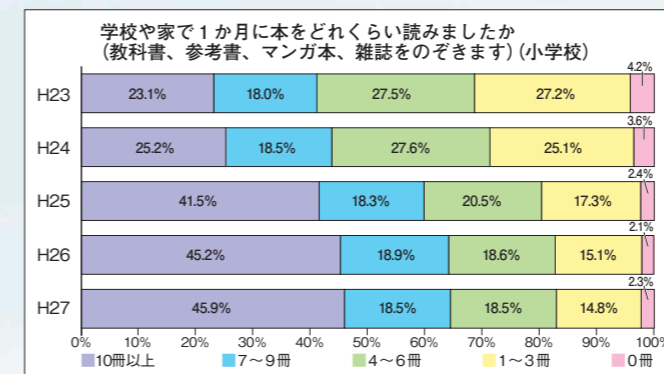
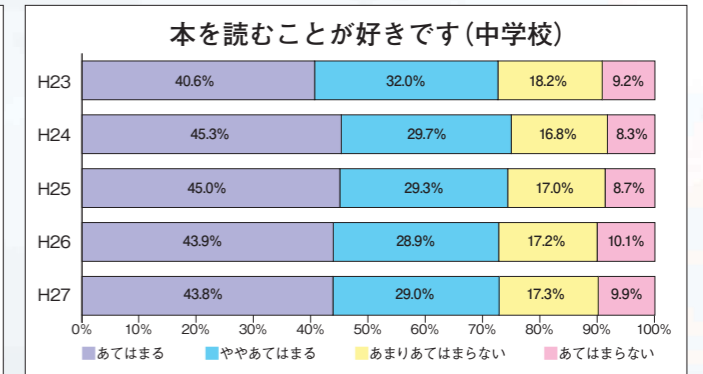
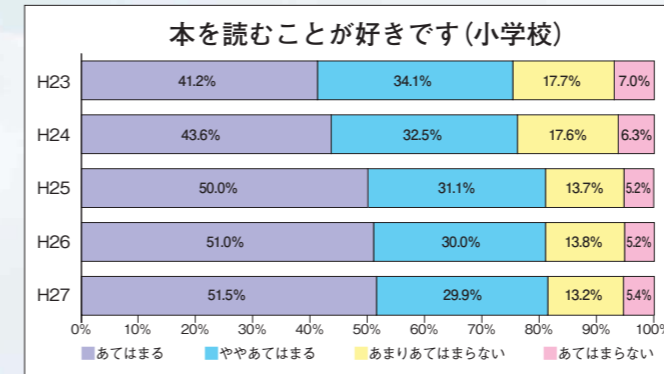


～読書量、5年間の比較～

子どもたちの読書に関して、平成23年度以降の5年間の比較してみました。

小中学校ともに読書量は増えています。小学校では、1か月に10冊以上と答えている児童が4年前と比べると、約2倍に増えています。「本を読むことが好き」と答えている児童も増加しています。

新潟市は、全小中学校の図書館に司書が配置され、学校や家庭での読書指導・読書活動が、これまで以上に推進されていることがうかがわれます。中学校においては、読書時間の確保が難しいのか伸び悩みが見られますが、全体的には高い水準で推移しています。



ご家庭での子どもたちの時間の使い方はいかがでしょうか。子どもたちが帰宅してから就寝までの時間の上手な使い方について、学校・家庭、そして地域も含め、周囲の大人が適切にアドバイスしてあげたいものです。

家庭的なふれあいスクールをめざして 五十嵐小学校 いからしフレンドスクール



思い思いの活動を楽しむ子どもたち

「子どもたちが『ただいま』と言える家庭的な雰囲気のふれあいスクールにしたい。」開設当初から続く「いからしフレンドスクール」のモットーです。その実現のために、子どもたちの自由遊びを大切に、様々な活動ができる機会を提供しています。運動遊び、室内ゲーム、手芸など、子どもたちは用意された場と材料を生かし、思い思いの活動を楽しんでいます。遊びを工夫する中で、子どもたちの自主性が発揮されるとともに、友達やスタッフとの交流も深まり、家庭的な雰囲気が一層豊かになっています。時には卒業生が、学生ボランティアとして運営に参加してくれるようになりました。地域全体を「大きな家庭」ととらえ、絆を結ぶ場として、今後も活動を続けたいと願っています。 <問合せ先 地域教育推進課 TEL 025-226-3277>

ウエルカム参観日実施校

「地域と学校ウエルカム参観日」にお越しください

新潟市では、「地域と共に歩む学校づくり」を推進しています。その取組の一環として、平成28年度は市内の小学校34校、中学校11校が、地域と学校ドリームプロジェクト支援事業の指定を受け、地域の皆様と連携した特色ある教育活動を「地域と学校ウエルカム参観日」として公開しています。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参観ください。

<問合せ先 地域教育推進課 TEL 025-226-3277>

<ウエルカム参観日7月～10月上旬の予定>

開催校	実施日	参加者の範囲
小須戸小学校(秋葉区)	7月5日(火)	秋葉区内
東山の下小学校(東区)	7月9日(土)	中学校区内
巻北小学校(西蒲区)	8月3日(水)	西蒲区内
上所小学校(中央区)	8月20日(土)	中学校区内
横越小学校(江南区)	9月9日(金)	市内全域
白根小学校(南区)	9月14日(水)	南区内
江南小学校(東区)	9月15日(木)	東区内

開催校	実施日	参加者の範囲
新津第二小学校(秋葉区)	9月21日(水)	中学校区内
赤塚小学校(西区)	9月21日(水)	中学校区内
笹口小学校(中央区)	9月23日(金)	中央区内
豊栄南小学校(北区)	9月25日(日)	市内全域
白根北中学校(南区)	9月28日(水)	市内全域
笠木小学校(西区)	9月30日(金)	中学校区内
庄瀬小学校(南区)	10月2日(日)	南区内

※赤塚小学校(西区)は、雨天の場合9月23日(金)に延期の予定です。
 ※10月中旬以降の予定は、次回のにいがた共育通信でお知らせします。

教育委員会情報

<生涯学習センターからのお知らせ> 今後の生涯学習の道しるべに

平成28年3月17日、第31期新潟市社会教育委員会議の雲尾議長と小川副議長から前田教育長へ「建議 新潟市の生涯学習のあるべき姿『ともに学び、育ち、創る』～ゆたかな新潟をめざして～」が手渡されました。

このたび手渡された建議は、「学・社・民の融合による人づくり、地域づくり」、「学習成果を生かす循環型生涯学習の推進」の二つの基本方針のもと、平成28年度からの実質的な生涯学習推進基本計画として提出されました。

今後、建議の内容を十分に踏まえて具体的な施策を展開し、生涯学習活動をより一層盛んにしていきます。 <問合せ先 生涯学習センター TEL 025-224-2088>



<市立図書館からのお知らせ>

イベント情報

巻図書館のイベント <問合せ先 巻図書館 TEL 0256-73-5066 >

●「ふしぎでこわーいおはなし会」※申込は不要です。直接会場へお越しください。

日時：平成28年8月7日(日) 14:00～15:00 場所：巻図書館おはなしコーナー

<教育委員会定例会・臨時会の概要>

- 3月定例会 新潟市教育委員会組織規則の一部改正について、教育財産の用途廃止について ほか
- 4月定例会 平成29年度使用教科用図書採択に関する基本方針について ほか
- 5月定例会 新潟市地域と学校パートナーシップ事業 平成27年度の総括と平成28年度の取組 ほか
- 6月定例会 新潟市立小中学校児童生徒・学級数推計について ほか